各 位

会 社 名 五洋インテックス株式会社 代表者名 代表取締役社長 大脇 功嗣 (JASDAQ・コード 7 5 1 9) 問合せ先 役職・氏名 取締役管理部長 小林 光博 電 話 0568-76-1050

(訂正)「平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」 の一部訂正について

当社は、平成28年2月5日に開示いたしました「平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容及び理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日付「平成30年3月期決算短信の公表ならびに過年度の決算短信等の 訂正版の公表および過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」にて開示しておりますので ご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は下線を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、上記の訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。また、訂正後は単一セグメントに変更になることから、従来記載しておりましたセグメントに係る箇所が削除されている場合がございます。

以 上

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場会社名 五洋インテックス株式会社 上場取引所 東

コード番号 7519 URL http://www.goyointex.co.jp

代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大脇 功嗣

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)小林 光博 (TEL) (0568)76-1050

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	<u> </u>	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	<u>1, 031</u>	<u>15. 0</u>	<u> </u>	_	<u>△123</u>	_	<u>△130</u>	_
27年3月期第3四半期	<u>897</u>	<u>∆15.0</u>	<u>∆116</u>	_	<u>△128</u>	_	<u>△135</u>	_

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 <u>△127</u>百万円(一%) 27年3月期第3四半期 <u>△131</u>百万円(一%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	<u>△9. 33</u>	_
27年3月期第3四半期	<u>△10. 20</u>	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
28年3月期第3四半期 27年3月期	百万円 <u>1, 438</u> <u>1, 443</u>	百万円 <u>664</u> <u>594</u>	% 46. 1 41. 1

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 663百万円 27年3月期 592百万円

2. 配当の状況

	_					
		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
27年3月期	_	0.00	_	0. 00	0. 00	
28年3月期	_	0.00	_			
28年3月期(予想)				0. 00	0. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	<u>.</u>	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約	に帰属 純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	1, 720	<u>30. 0</u>	40	_	30	_	20	—	1.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	15, 403, 074株	27年3月期	13, 708, 698株
28年3月期3Q	2, 904株	27年3月期	2, 904株
28年3月期3Q	14, 015, 573株	27年3月期3Q	13, 264, 342株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1)経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業業績の改善や雇用情勢の好転により、景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、中国や新興国の景気減速など、先行きは依然として不確実な状況で推移いたしました。当社グループを取り巻く事業環境は、室内装飾品関連(カーテン等)市場に影響を及ぼします新設住宅着工総戸数が増加しており、今後も底堅く推移するものと思われます。

このような状況の下、当社グループは平成27年8月にメインブランド「インハウス」の新柄追加を実施いたしました。売上高は、<u>平成26年6月に大幅改訂しました見本帳「サザンクロス」の販売により</u>大幅な増加となりました。

利益面におきましては、<u>見本帳「インハウス」の新柄追加に係る販売促進費用等の増加、</u>営業外費用として、<u>貸倒引当金繰入額の発生や</u>新株予約権の株式交付費の発生により損失となりました。

以上の結果、売上高は前年同四半期比<u>15.0%</u>増の<u>1,031百万円</u>、営業損失は<u>54百万円</u>(前年同四半期は<u>116百万円</u>の営業損失)、経常損失は<u>123百万円</u>(前年同四半期は<u>128百万円</u>の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は<u>130百万円</u>(前年同四半期は<u>135百万円</u>の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

第4四半期におきましては、引き続き見本帳「サザンクロス」や、<u>新柄追加の「インハウス」による販売強化を図ることで、</u>収益拡大を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ<u>7百万円</u>減少して<u>920百万円</u>となりました。<u>これは現金及び預金が62百万円増加、商品が17百万円増加したものの、</u>受取手形及び売掛金が<u>89百万円</u>減少したことなどによります。固定資産は、2百万円増加して518百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ5百万円減少し、1,438百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ<u>45百万円</u>減少して<u>449百万円</u>となりました。<u>これは、短期借入金が22百万円減少、1年内返済予定の長期借入金が21百万円減少したことなど</u>によります。固定負債は、28百万円減少して325百万円となりました。これは、長期借入金が34百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ74百万円減少し、774百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ<u>69百万円</u>増加して<u>664百万円</u>となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失が<u>130百万円</u>になったものの、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ99百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、現在のところ数値に変更はありません。今後、変更が生じる場合は、すみやかに開示いたします。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (会計方針の変更等)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

△23, 944

66,822

516, 488

1, 443, 673

<u>△76, 914</u>

1, 438, 649

70, 180 518, 502

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

貸倒引当金

固定資産合計

資産合計

投資その他の資産合計

	(単位:千円)
前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
295, 467	357, 825
<u>297, 032</u>	<u>207, 737</u>
268, 622	285, 994
8, 752	11, 339
<u>60, 510</u>	<u>58, 350</u>
△3, 199	△1, 099
<u>927, 184</u>	<u>920, 147</u>
147, 000	139, 833
0	271
289, 500	289, 500
833	5, 000
4, 972	6, 455
442, 306	441, 061
213	190
125	50
7, 020	7, 020
7, 358	7, 260
30, 115	33, 076
32, 644	32, 529
28, 007	<u>81, 488</u>
	(平成27年3月31日) 295, 467 297, 032 268, 622 8, 752 60, 510 △3, 199 927, 184 147, 000 0 289, 500 833 4, 972 442, 306 213 125 7, 020 7, 358 30, 115 32, 644

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	<u>128, 794</u>	<u>120, 204</u>
短期借入金	143, 500	121,000
1年内返済予定の長期借入金	149, 200	127, 618
リース債務	171	897
未払法人税等	5, 897	9, 325
未払消費税等	<u>9, 203</u>	<u>5, 154</u>
賞与引当金	4, 576	1, 260
その他	<u>53, 361</u>	<u>63, 977</u>
流動負債合計	494, 706	<u>449, 437</u>
固定負債		
長期借入金	308, 953	274, 111
リース債務	729	4, 453
繰延税金負債	3, 154	3, 133
退職給付に係る負債	28, 926	31, 209
役員退職慰労引当金	5, 324	5, 324
資産除去債務	6, 935	6, 956
固定負債合計	354, 023	325, 187
負債合計	848, 729	774, 625
純資産の部		
株主資本		
資本金	993, 620	1, 092, 903
資本剰余金	306, 916	406, 199
利益剰余金	<u> </u>	<u> </u>
自己株式	$\triangle 405$	△405
株主資本合計	580, 988	<u>648, 773</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11, 936	14, 918
その他の包括利益累計額合計	11, 936	14, 918
新株予約権	2, 019	332
純資産合計	<u>594, 944</u>	<u>664, 024</u>
負債純資産合計	1, 443, 673	1, 438, 649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	<u>897, 525</u>	<u>1,031,916</u>
売上原価	<u>461, 163</u>	<u>551, 672</u>
売上総利益	<u>436, 361</u>	480, 244
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	190, 499	190, 04
賞与	4, 135	6, 768
賞与引当金繰入額	1,800	1, 260
退職給付費用	4, 506	4, 365
業務委託費	35, 099	31, 652
賃借料	41, 192	41, 184
減価償却費	12, 366	12, 543
その他	262, 958	246, 436
販売費及び一般管理費合計	552, 558	<u>534, 252</u>
営業損失(△)	<u>△116, 197</u>	<u>△54, 008</u>
営業外収益		
受取配当金	29	2
為替差益	-	1, 43
貸倒引当金戻入額	406	<u>2, 78</u>
保険解約返戻金	957	!
その他	3, 701	<u>6, 15</u> ;
営業外収益合計	5, 095	10, 41
営業外費用		
支払利息	6, 705	8, 130
売上割引	351	32
為替差損	762	
貸倒引当金繰入額	=	<u>53, 73</u>
株式交付費	_	12, 78
社債発行費	7, 979	
その他	1,513	4,81
営業外費用合計	17, 313	79, 798
経常損失(△)	<u>△128, 415</u>	<u>△123, 38</u>
特別利益		
投資有価証券売却益	6	
特別利益合計	6	
特別損失		
固定資産除却損	0	
特別損失合計	0	
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△128, 408</u>	<u>△123, 38</u>
法人税、住民税及び事業税	6, 926	7, 39
法人税等合計	6, 926	7, 39
四半期純損失(△)	<u>△135, 335</u>	<u>△130, 78</u>
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	<u>△135, 335</u>	<u>△130, 78</u>

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純損失(△)	<u> </u>	<u>△130, 781</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3, 666	2, 981
その他の包括利益合計	3, 666	2, 981
四半期包括利益	<u>△131, 668</u>	<u>△127, 800</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△131, 668</u>	<u>△127, 800</u>

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

当社は、平成26年4月7日開催の取締役会決議により、平成26年4月25日付で、第2回新株予約権を発行いたしました。

これに伴う新株予約権の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ99,283千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,092,903千円、資本剰余金が406,199千円となっております。

(セグメント情報等)

<u>当社グループは、カーテンを中心とした室内装飾品の販売を主な事業内容としており、単一セグメントであることから、該当事項はありません。</u>